

培養細胞用 タンパク質抽出試薬

Cell-LyEX1 (CLE1-05、CLE1-30)

取扱説明書

I. 試薬の概要	2
II. 製品構成	2
III. 使用方法	3
IV. 関連製品	4
V. 使用上の注意	4

保存温度	室温
使用期限	外箱に記載

I. 試薬の概要

Cell-LyEX1「CLE1」は、培養細胞用のタンパク質抽出試薬です。本試薬を用いることにより、低変性条件下で、動物細胞から可溶性タンパク質を抽出することが出来ます。タンパク質抽出後の可溶化液は、ポリアクリルアミド電気泳動(SDS-PAGE)、リン酸化タンパク質の解析、質量分析、ウエスタンブロット解析のためのサンプル液として使用することが可能です。

<本試薬の特徴>

- 短時間 約 20 分でタンパク質抽出が可能
- 簡便 試薬を添加するのみ(1ステップ)
- 穏やかな抽出条件 タンパク質の活性を最大限に維持
- 対応アプリケーション SDS-PAGE、レポーターアッセイ、ウエスタンブロット、His タグ精製タンパク質定量(界面活性剤耐性があるものに限る)
イオン交換クロマトグラフィー

II. 製品構成

		製品	
		Cell-LyEX1	
		CLE1-05	CLE1-30
製品 構成	Cell-LyEX1 (50 ml)	1 本	—
	Cell-LyEX1 (300 ml)	—	1 本

Ⅲ. 使用方法

試薬の準備

Cell-LyEX1

☞ 必要に応じて、プロテアーゼインヒビターやホスファターゼインヒビターを添加して下さい。

<プロトコル> 96well プレートの場合

① 細胞培養

1. 96well プレートで細胞を培養します。

② 細胞溶解

2. 培地を除去し、PBS で細胞を洗浄します。

3. Cell-LyEX1 25 μ l を添加し、細胞表面が溶解剤で覆われるようにプレートを数回まわします。

☞ 細胞溶解剤の添加量は、細胞表面が完全に覆われる必要最小量として設定しています。使用プレートの違いにより、細胞表面が完全に覆われない場合は、細胞溶解剤の液量を増やして下さい。

各プレートにおける細胞溶解剤の使用量の目安(1well あたり)

プレートサイズ	溶解剤 (μ l)	PBS (ml)
96well プレート	25	0.1
48well プレート	65	0.3
24well プレート	100	0.5
12well プレート	200	1
6well プレート	500	2

4. 室温で 15 分間、ゆっくり攪拌します。

☞ 細胞種により溶解の程度が異なります。使用する細胞種に合わせて、30 分以内で溶解時間を最適化して下さい。

5. ライセート(4.の溶液)を 1.5ml チューブに移し、氷上に置きます。

6. 15,000 \times g で 15 分間、遠心分離します(4°C)。

7. 上清を新しいチューブに移し、氷上に置きます。

☞ サンプル回収後は、直ちに解析ステップに移行することを推奨します。

☞ やむを得ずサンプルを保存する場合は、凍結融解を繰り返さないよう小分けにして-80°Cで保存して下さい。

IV. 関連製品

		製品				
		Cell-LyEX2		Cell-LyEX MP		
		CLE2-05	CLE2-30	CLEMP-01	CLEMP-05	CLEMP-20
構成品	Cell-LyEX2 (50 ml)	1本	—	—	—	—
	Cell-LyEX2 (300 ml)	—	1本	—	—	—
	Cell-LyEX MP (10 ml)	—	—	1本	—	—
	Cell-LyEX MP (50 ml)	—	—	—	1本	—
	Cell-LyEX MP (100 ml)	—	—	—	—	2本

V. 使用上の注意

- ご使用前に必ず安全データシート(SDS)をお読み下さい。
- 本製品を研究用途以外には使用しないで下さい。
- 日本国内のみで使用して下さい。
- 使用期限と保存条件を必ず守って下さい。
- 本製品を火気に近づけないで下さい。
- 本製品の廃棄は、お客様の施設の廃棄ルールに従って処分して下さい。
- 本製品に使用する他の試薬・器具・機械は、使用前に必ず各々の使用説明書をよく読み、その指示に従って調整・準備を行って下さい。
- 本製品に使用する他の試薬・器具は必ず滅菌して下さい。
- 材質によっては、試薬の付着により腐食・変色する場合があります。試薬が付着した器具・機械は蒸留水でよく洗浄して下さい。
- 試薬類を誤って飲み込んだ場合は、応急処置として水を飲ませ、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 手袋、保護メガネ等により適切な身体保護を施し、試薬類の身体への接触を避けて下さい。試薬類が目に入った場合や皮膚に付着した場合は、応急処置として水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- その他、不明な点がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先

東洋ビーネット株式会社
 〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目2番1号
 E-mail: b-net.bio@artiencengroup.com
 HP: <https://artiencengroup.com>